

郷里くろつち会館だより



公式ホームページが開設されています ▶



No. 303 令和3年4月号
発行：立石校区コミュニティセンター
TEL/FAX：73-2768
070-1504-2814
休館日：4月18・29・30日
5月3～5・16・31日
【担当 大隈】

新年度スタート！令和3年度講座生募集

桜が満開となり、春本番ですね。令和3年度がスタートします。
新型コロナウイルスの影響を受け一年が過ぎました。今年度も引き続き感染防止対策を取りながら、学習を進めて参ります。皆様のご協力とご理解をよろしくお願い致します。

くろつち会館主催講座

歴史講座(年4回)

小郡市郷土史研究会のご協力により、郷土の歴史について学びます。

日 時：5・6・9・10月
(年1回バス視察)
時 間：10:00～11:30 定 員：10人
締 切：5月1日(土)

『No.1 大原合戦の実像とこれから』

5月11日(火)
10:00～11:30

講 師：杉本 岳史さん(小郡市文化財課)
場 所：くろつち会館

くろつちセミナー(年6回)

ものづくり・料理・講話など、年間を通して色々な事を学びます。

日 時：奇数月第3火曜日
(年1回バス視察)
時 間：10:00～11:30 対象者：女性
定 員：20人 締 切：5月11日(火)

『No.1 住宅のバリアフリー化』

5月18日(火)
10:00～11:30

講 師：福岡県建築都市部住宅計画課
場 所：くろつち会館

3月の主催講座報告

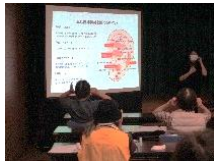
★オンライン交流③ 3/9

シリーズ最終回、オンラインツール「Zoom」の主催者になる方法を学びました。参加者からは、「今コロナのこともあるけれど、高齢になり、外出が出来なくなった時の知人との交流手段を学べて良かったです。」との声が聞けました。



★くろつちセミナー③ 3/16

「手づくりオイルでセルフマッサージ」アロマオイルの効能と活用法(注意点も含め)をわかりやすく、楽しく教えていただきました。自分の好きな香りを選びマッサージをしている時は、皆さん気持ちよさそうなお顔をされていました。



季節の歌や童謡、青春時代の歌を歌いました。曲に合わせながら、手や足を動かすことで、脳の活性化にもなりました。マスクを着けた発声でしたが、皆さん楽しく歌われていました。



◆次回のたよりは、6月1日号の予定です。◆マイスリッパのご持参をお願いします。

立石まち協
5月23日(日) 高齢者グラウンドゴルフ大会
～スポーツ部会主催～

受 付：8時00分～
開会式：8時15分
場 所：立石地域運動広場
参加年齢：60歳以上
(大会当日満年齢)



※コロナ感染症の影響により、講座や事業の予定が変更・中止になる場合があります。

5月30日(日) くろつちカフェ
～健康福祉部会主催～

時 間：10時00分～16時00分
場 所：くろつち会館

赤ちゃんから高齢者まで、多世代交流の場や校区の皆さんの居場所として開催します。
※当日お手伝いいただけるボランティアの方を募集中です。くろつち会館までお問い合わせください。

※今回は、飲食物の提供はありません。

- ・キッズコーナー
- ・地元野菜の販売
- ・絵本の読み聞かせ
- ・マッサージ機設置
- ・健康相談



お知らせ

おごおり相乗りタクシー試験運行

コミュニティバスに代わる小郡市の新しい交通手段、「おごおり相乗りタクシー」の試験運行が、3月の一カ月間行われました。利用された皆さんは、便利さ・安さを実感されたことと思います。利用された方のアンケートを踏まえて、さらに利用しやすくなった「おごおり相乗りタクシー」の本格実施が、早期に実現することを期待しています。



まち協で倉庫を購入

まち協行事で使う備品の収納に使用します。



地域への感謝「立石っ子」レポート



立石小の子ども達が、地域の方への感謝の気持ちを模造紙にまとめ、各行政区・くろつち会館に届けました。

退職者あいさつ

立石校区の皆様、サークル・来館者の皆様、たいへんお世話になりました。多くの皆様との出会い、夏まつりや文化祭、地域課題への取り組みなど、くろつち会館での4年間、立石のよさ・数々の魅力にふれることができました。まちづくりのさらなる充実とともに、皆様のご健勝とご多幸を願っています。

くろつち会館館長 大隈 康光

くろつち会館リニューアル

屋根防水・外部塗装・照明LED化の工事が完了しました。開館当時の美しいくろつち会館がよみがえりました。



看板に↑←と距離がプラス



くろつち会館に、6年間お世話になりました。脳トレ教室、文化祭でのレコーダー発表、夏まつりでの「七夕サンバ」披露、また皆さんとの出会いは、私にとって大切な宝物となりました。至らない点多かったと思いますが、皆さんのおかげで勤務することができました。感謝申し上げます。ありがとうございました。コミュニティ推進員 大隈 和江